

平成25年1月吉日

各位

## 第1回IHE循環器勉強会のご案内

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本IHE協会の循環器ワーキンググループでは、日本循環器学会等で活動の紹介やデモンストレーションを実施してきましたが、この度、より一層の普及や効果を期待して勉強会を開催することといたしました。

今回は、IHE循環器で検討する範囲の中で生理検査部門の心電図検査や超音波検査に関する話題を中心にプログラムを構成いたしました。多くの方のご参加をお願いいたします。

敬具

記

■日時：平成25年3月1日（金）18:30～20:30（18:00開場）

■場所：フクダ電子株式会社 春木町ビル

■定員：約30名

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-20

※交通案内はこちらをご参照ください。

<http://www.fukuda.co.jp/company/pdf/haruki.pdf>

### フクダ電子(株)春木町ビル案内図



#### 春木町ビル 文京区湯島2-31-20

地下鉄丸ノ内線/大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩8分

(丸ノ内線は改札1つのみ/大江戸線は⑤番出口より)

地下鉄千代田線「湯島」駅③番出口より徒歩5分

■プログラム：

- 18:30-18:35 1. 開会挨拶  
IHE循環器技術委員 大関 毅氏
- 18:35-18:55 2. IHE循環器の概要  
IHE循環器企画委員 竹花 一哉先生  
日本IHE協会の位置付けから、循環器部門で扱う内容について  
ご紹介いたします。
- 18:55-19:15 3. 超音波検査について（心臓、腹部）  
IHE循環器技術委員 越智 益美氏  
生理検査部門で行う、心臓エコー検査や腹部エコー検査の  
標準化についてご紹介いたします。
- 19:15-19:35 4. 心電図波形の標準化とMFERについて  
IHE循環器技術委員、MFER委員会 小林 聡氏  
生理検査部門で扱う心電図関係の検査では、波形の標準化が  
必須ですが、医用波形の国際標準規格であるMFERについて  
技術面からご紹介いたします。
- 19:35-19:55 5. 生理検査部門の標準化の現状  
IHE循環器技術委員、JAHIS相互運用WG 吉村 尚郎氏  
生理検査部門の標準化にはMFER等の波形データのデータ形式の  
標準化だけではなく、通信関係（トランザクション）の標準化  
も必須です。生理検査部門に関する標準化の原状について、  
IHE協会で実施している活動やJAHIS（工業会）で実施している  
活動等の現状を紹介いたします。
- 19:55-20:15 6. 生理検査部門連携の事例紹介  
IHE循環器技術委員 越後 洋一氏  
システム化が進んできている現状で、実際にメーカを超えてどのよう  
な連携が行われているか、連携の実例を紹介いたします。
- 20:15-20:30 7. 質疑応答、その他

※プログラム内容は予告無く変更する場合があります。ご了承ください。

■参加費：500円

（当日資料代として受付にて徴収させていただきます。日本IHE協会より領収書を発行致します。）

■申し込み先

参加希望の方は人数の確認のため、メールで下記アドレスへ参加者氏名・所属をご連絡ください。

メール送付先 [secretariat@ihe-j.org](mailto:secretariat@ihe-j.org)

以上

一般社団法人日本IHE協会循環器委員会

竹花一哉

大関 毅